

キッチンおままごと

内容

なべをテーブルの上に置くと、そのなべで調理する映像が流れ始める。

使用した材料

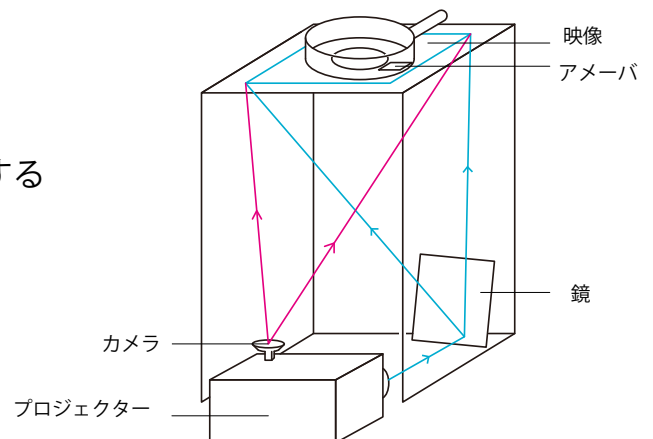
半透明のプラスチック板、プロジェクター、鏡、カメラ、reactIVision のアメーバ、なべ

使用したソフト

max7 reactIVision

仕組み

- 1 なべの底に reactIVision のアメーバをはる
- 2 なべを置くと、カメラがそのアメーバを認識する
- 3 max で「この番号のアメーバが認識されたらこの映像が流れる」というプログラムを書く
- 4 映像が流れる



できたこと

max でアメーバごとに画像、動画の切り替え

わかったこと

- 部屋の照明によってアメーバが認識するかしないか左右される
- プロジェクターで投映している映像の上にアメーバを置くので、映像が明るい色だとアメーバが認識されにくい
- 部屋の照明が少しついている状態で、映像が黒バックだとアメーバが認識されやすくなる

問題点

max で、アメーバが一度に何回も認識され、そのたびに映像がはじめからの再生になり、最後まで映像が流れない